

図画工作

1 調査の対象となる教科書の発行者及び教科書名

発行者の番号及び略称		教科書名
2	東 書	あたらしい図工
9	開 隆 堂	図画工作
1 1 6	日 文	図画工作

2 教科書の調査研究における観点、視点及び調査方法

観点		視点	方法
(ア)	基礎・基本の定着	① 題材の目標の示し方	題材の目標及び導入の文章の表記
		② 材料や用具の取扱い、説明の仕方	材料や用具の取扱いの記載
		③ 伝統と文化に関する内容の記述	伝統と文化に関する鑑賞作品等の記載
		④ 豊かな情操や道徳心の育成に関する内容の記述	「道徳の内容」と関連した題材等の記載
(イ)	学習方法の工夫	⑤ 興味・関心を高めるための工夫	マークや図等の活用
		⑥ 造形活動への意欲を高め、社会や文化とのかかわりを考えさせるための工夫	身のまわりの造形に関心をもたせる鑑賞資料等の扱い
(ウ)	内容の構成・配列・分量	⑦ 題材や資料等の配列	題材数及び構成や配列
		⑧ 掲載している作品等の数	サイズを明記している参考作品の数
(エ)	内容の表現・表記	⑨ 題材の記載と作品の解説の仕方	作品等の配列及び解説の仕方
(オ)	言語活動の充実	⑩ 鑑賞活動における言語活動の工夫	言語活動の示し方

観点	(ア) 基礎・基本の定着
視点	①題材の目標の示し方
方法	題材の目標及び導入の文章の表記及び具体例

	題材の目標及び導入の文章の表記	具体例（第1・2学年）
東書	<ul style="list-style-type: none"> ○ 各題材の目標を、ページ上方の黒板型のイラストに、「めあて」として示している。 ○ 見開きページの右端に、「レインボーインデックス」を設け、各題材の活動要素を示している。 	<p>「つんだり ならべたり」 <めあて> いろいろなものを つんだり ならべたりしながら、おもいついた ことを ためしてみよう。</p>
開隆堂	<ul style="list-style-type: none"> ○ 各題材の目標を、3種類のマーク（「考える・くふうする力」、「見る・かく・つくる力」、「たのしくかかわり合う力」）ごとに色分けで示している。 ○ 各題材名の周囲に、活動のきっかけとなる文章を示している。 	<p>「ならべて ひろげて」 <めあて> みの まわりの ざいりょうで ならべかたを くふうして かつどうする。</p>
日文	<ul style="list-style-type: none"> ○ 各題材の目標を、5種類の色分け（造形遊びをする活動、絵に表す活動、立体に表す活動、工作に表す活動、かん賞する活動）で示している。 ○ 各題材名の下に、活動のきっかけとなる文章を示している。 	<p>「ならべて つんで」 <めあて> いろいろなものを ならべたり つんだりして たのしむ。</p>

観点	(ア) 基礎・基本の定着
視点	②材料や用具の取扱い、説明の仕方
方法	材料や用具の取扱いの記載

	材料や用具の取扱いの記載
東書	<ul style="list-style-type: none"> ○ 低、中、高学年ごと巻末に、「みんなの道具箱①」、「みんなの道具箱②」を見開き2ページずつ設け、表現に必要な道具の扱い方や技法についてイラストや写真を使って説明している。 ○ 特設ページ「材料のひみつ」を設け、材料の特性や表現活動例を紹介している。
開隆堂	<ul style="list-style-type: none"> ○ すべての学年において目次に、それぞれの題材で使用する主な用具・材料を示している。 ○ すべての学年において巻末に、「道具箱」及び「パレットコーナー」を折込み3ページで設け、表現に必要な道具の扱い方や技法、材料についてイラストや写真を使って説明している。
日文	<ul style="list-style-type: none"> ○ すべての学年において巻末に、「使ってみよう材料と用具」を4ページ設け、表現に必要な道具の扱い方や技法、材料についてイラストや写真を使って説明している。 ○ 各題材で扱う主な用具を、ページ上方にマークで示している。

観点	(ア) 基礎・基本の定着
視点	③伝統と文化に関する内容の記述
方法	伝統と文化に関する鑑賞作品等の記載

伝統と文化に関する鑑賞作品等の記載			
	第1・2学年	第3・4学年	第5・6学年
東書	<ul style="list-style-type: none"> ○ ラスコウの壁画 ○ 大漁旗, 七夕, 鯉のぼり ○ 外国の友達の絵 (ブルガリア) 	<ul style="list-style-type: none"> ○ 赤べこ, おきあがりこぼし ○ 鳥獣戯画 ○ 縄文土器 ○ 志功美魅寿玖の櫓 ○ 茶畑, かまくら, 桜 ○ 外国の友達の絵 (ロシア) 	<ul style="list-style-type: none"> ○ 斎場御嶽 ○ 和紙, 千代紙, 障子, 等 ○ 風の字文のれん ○ 風神図雷神図屏風 ○ 旧山田寺仏頭 ○ 枯木猿猴図 ○ 和菓子, 手まり, 紅型 ○ 外国の友達の作品 (インド)
	開隆堂	<ul style="list-style-type: none"> ○ 埴輪 ○ 唐津くんち, 采女祭, 田面船, 薩摩首人形, 等 ○ 外国の友達の絵 (ウルグアイ) 	<ul style="list-style-type: none"> ○ 平田一式飾 ○ 津軽塗, シーサー, ふぐ提灯, 出雲竹人形, 等 ○ 外国の友達の絵 (エストニア)
<ul style="list-style-type: none"> ○ 岩槻人形, ねぶた祭り, 清水寺のきじ馬, 赤べこ, 神農の虎, 等 ○ 外国の友達の絵 (ポーランド) 		<ul style="list-style-type: none"> ○ きんまの線彫り, 八朔祭り, 秋田竿燈祭り, 等 ○ 外国の友達の絵 (南アフリカ) 	<ul style="list-style-type: none"> ○ 風神雷神図屏風, 鯉のぼり ○ 清水寺 ○ 加賀友禅, しれとこ斜里ねぶた, 山鹿灯籠まつり, 鹿沼ぶつつけ秋祭り, 等 ○ 外国の友達の絵 (カナダ)
<ul style="list-style-type: none"> ○ 外国の友達の絵 (中国) 		<ul style="list-style-type: none"> ○ 稲刈り, 干し柿 ○ たこ, 金魚ねぶた, きじ車, 赤べこ, わら馬, 沖縄張子, 等 ○ 旭川冬まつり, 仙台七夕まつり, 祇園祭, 妙見祭, 等 ○ 外国の友達の絵 (イタリア) 	<ul style="list-style-type: none"> ○ 和の色名, 茶畑, かわら屋根, イカ干し, 石垣, 棚田, 等 ○ 大堀相馬焼, 信楽焼, 備前焼, 有田焼, 萩焼 ○ 風神雷神図屏風, 神奈川沖浪裏 ○ 外国の友達の絵 (ポーランド)
<ul style="list-style-type: none"> ○ 紙ずもう ○ 外国の友達の絵 (ハンガリー) 		<ul style="list-style-type: none"> ○ 外国の友達の絵 (エストニア) 	<ul style="list-style-type: none"> ○ 法隆寺, パルテノン神殿, アルタミラ洞窟壁画, アンコール・ワット, 白川村の合掌造り ○ 鳥獣人物戯画卷, 扇, 掛け軸, 屏風, 根付 ○ 外国の友達の絵 (インド)
日文	<ul style="list-style-type: none"> ○ 外国の友達の絵 (中国) 	<ul style="list-style-type: none"> ○ 稲刈り, 干し柿 ○ たこ, 金魚ねぶた, きじ車, 赤べこ, わら馬, 沖縄張子, 等 ○ 旭川冬まつり, 仙台七夕まつり, 祇園祭, 妙見祭, 等 ○ 外国の友達の絵 (イタリア) 	<ul style="list-style-type: none"> ○ 和の色名, 茶畑, かわら屋根, イカ干し, 石垣, 棚田, 等 ○ 大堀相馬焼, 信楽焼, 備前焼, 有田焼, 萩焼 ○ 風神雷神図屏風, 神奈川沖浪裏 ○ 外国の友達の絵 (ポーランド)
	<ul style="list-style-type: none"> ○ 紙ずもう ○ 外国の友達の絵 (ハンガリー) 	<ul style="list-style-type: none"> ○ 外国の友達の絵 (エストニア) 	<ul style="list-style-type: none"> ○ 法隆寺, パルテノン神殿, アルタミラ洞窟壁画, アンコール・ワット, 白川村の合掌造り ○ 鳥獣人物戯画卷, 扇, 掛け軸, 屏風, 根付 ○ 外国の友達の絵 (インド)

観点	(ア) 基礎・基本の定着
視点	④豊かな情操や道徳心の育成に関する内容の記述
方法	「道徳の内容」と関連した題材等の記載及び具体例

	「道徳の内容」と関連した題材等	具体例（第5・6学年）
東書	○ すべての学年において「道徳の内容」と関連した題材及び特設のページを設定している。	○ 「4 主として集団や社会とのかかわりにかかすること」に関連したページ ・「とびだせ図工」
開隆堂	○ すべての学年において「道徳の内容」と関連した題材及び特設のページを設定している。	○ 「4 主として集団や社会とのかかわりにかかすること」に関連したページ ・「つながる造形」
日文	○ すべての学年において「道徳の内容」と関連した題材及び特設のページを設定している。	○ 「4 主として集団や社会とのかかわりにかかすること」に関連したページ ・「図画工作の広がり」

観点	(イ) 学習方法の工夫
視点	⑤興味・関心を高めるための工夫
方法	マークや図等の活用及び具体例

	マークや図等	具体例（全学年）
東書	○ すべての学年において題材の主な活動の要素を「レインボーインデックス」などで表している。	○ 主な活動の要素 ・「イメージする」 ・「形や色で構成する」 ・「組み合わせる」 ・「話し合う」など ○ キャラクター ・各学年の児童作品がキャラクターとなって随所に登場している。
開隆堂	○ すべての学年において図画工作で育つ力などをマークで表している。	○ めあてに関するマーク ・「ためしたり、見つけたりする」 ・「形や色、方法や材料について知る」 ・「心を開いて、友だちのことを知り、材料体験する」 ○ 学習活動に関するマーク ・「ふりかえり」 ・「鑑賞の力が働いているようす」
日文	○ すべての学年において学習活動に関するポイントなどをマークと単文で表している。	○ 学習活動に関するマーク ・「くふう」 ・「きをつけよう」 ・「かたづけ」 ・「ふりかえり」 ○ 授業で使うおもな用具のマーク ・「クレヨン」 ・「コンテ」 ・「絵の具」など

観点	(イ) 学習方法の工夫
視点	⑥造形活動への意欲を高め、社会や文化とのかかわりを考えさせるための工夫
方法	身のまわりの造形に関心をもたせる鑑賞資料等の扱い

身のまわりの造形に関心をもたせる鑑賞資料等の扱い					
東 書		見てみよう、やってみよう	みんなの美術館	チャレンジ広場	裏表紙
	第1・2学年	えは からだで かくん だよ	なにに みえるかな おなじだけど みんなち がう	つくってみよう、ためし てみよう	日本のかたち・いろ
	第3・4学年	つくり、つくりかえ、つ くりつづけてみよう	身近な形と色 美術館へ行こう	つくってみよう、ためし てみよう	日本の形・色
	第5・6学年	好きなことで、絶対にあ きないものを一つ、続け てほしい	ようこそみんなのてんら ん会へ とびだせ図工	つくってみよう、ためし てみよう	日本の形・色
開 隆 堂		ゆめをかたちに	小さな美術館	みんなのギャラリー	裏表紙
	第1・2学年上	おもいきりかくのつて、 わくわくするね	こんにちは	みんなでいっしょに 他	つながるぞうけい
	第1・2学年下	みんなおいでよ、ねん土 はすてきなともだち	なにが すきかな	みんなでいっしょに 他	つながるぞうけい
	第3・4学年上	思いついたものが、でき たらいいな	いいことかんがえたよ！	みんなでいっしょに 他	つながる造形
	第3・4学年下	思いをこめて、かきつづ けることの大切さ	みんなのせかい	みんなでいっしょに 他	つながる造形
	第5・6学年上	豊かな気持ちで向かい 合い、心をつなごう	不思議な世界	みんなでいっしょに 他	つながる造形
第5・6学年下	ゆめを広げて、心にいだ く「未来」をつくる	広がる想像 ～風を見る～	みんなでいっしょに 他	つながる造形	
日 文		形や色を楽しもう	ぞうけいずかん	図画工作の広がり	裏表紙
	第1・2学年上	どれとどれがにている かな・・・	どんなかんじ		ずがこうさくでなかよし
	第1・2学年下	花や虫、いろいろなか たちやいろをしている ね・・・	かたちっておもしろい		ずがこうさくでなかよし
	第3・4学年上	いろいろな形や色の木 があるね・・・	いっしょにあそぼう		図画工作でつながる
	第3・4学年下	身の回りにあるものを いろいろな方向から見 てみよう・・・	道具を使おう		図画工作でつながる
	第5・6学年上	日本に古くから伝わる 色の名前には、自然と 結びついたものも多 い・・・	くらしの形、世界の家	まちかど美術館 他	図画工作でコミュニケ ーション
第5・6学年下	色とりどりの花畑。も し色が変わったらど のような感じを受けるだ ろうか・・・	伝える形、伝える色	旧木原家住宅 [広島県] 他	図画工作でコミュニケ ーション	

観点	(ウ) 内容の構成・配列・分量
視点	⑦題材や資料等の配列
方法	題材数及び構成や配列

	学年	題材数	構成や配列					
			項目					
			造形遊び	絵	立体	工作	鑑賞	
東書	第1・2学年	26	11	10	3	3	1	すべての学年において題材を項目分けせずに配列している。 1つの題材で複数の項目を示している題材もある。
	第3・4学年	25	5	10	4	5	2	
	第5・6学年	24	4	11	10	4	3	
開隆堂	第1・2学年	45	10	17	4	14	2	すべての学年において題材を5項目に分類して配列している。 1つの題材で複数の項目を示している題材もある。
	第3・4学年	38	6	14	4	12	2	
	第5・6学年	35	5	14	4	10	2	
日文	第1・2学年	43	8	15	8	10	2	すべての学年において題材を5項目に分類して配列している。 すべての題材において、1つの題材で1つの項目を示している。
	第3・4学年	41	8	14	8	9	2	
	第5・6学年	38	4	12	8	9	5	

観点	(ウ) 内容の構成・配列・分量
視点	⑧掲載している作品等の数
方法	サイズを明記している参考作品の数

	学年	サイズを明記している参考作品の数	
東書	第1・2学年	113	
	第3・4学年	162	
	第5・6学年	144	
開隆堂	第1・2学年上	58	122
	第1・2学年下	64	
	第3・4学年上	72	148
	第3・4学年下	76	
	第5・6学年上	90	168
	第5・6学年下	78	
日文	第1・2学年上	73	135
	第1・2学年下	62	
	第3・4学年上	68	129
	第3・4学年下	61	
	第5・6学年上	75	175
	第5・6学年下	100	

視点	(エ) 内容の表現・表記
視点	⑨題材の記載と作品の解説の仕方
方法	作品等の配列及び解説の仕方

作品等の配列及び解説の仕方	
東書	<ul style="list-style-type: none"> ○ すべての学年において1つの題材を見開き2ページに記載している。 ○ 作品の解説として題名や作者の考え・感想を示している。
開隆堂	<ul style="list-style-type: none"> ○ すべての学年において1つの題材を見開き2ページ又は1ページに記載している。 ○ 作品の解説として題名や作者の考え・感想を示している。
日文	<ul style="list-style-type: none"> ○ すべての学年において1つの題材を見開き2ページ又は1ページに記載している。 ○ 作品の解説として題名や作者の考え・感想を示している。

視点	(オ) 言語活動の充実
視点	⑩鑑賞活動における言語活動の工夫
方法	言語活動の示し方及び具体例

	言語活動の示し方	具体例
東書	<ul style="list-style-type: none"> ○ 紙面右端のレインボーインデックスに鑑賞の方法を示している。 ○ キャラクターが、鑑賞する際の視点を具体的に示している。 	<ul style="list-style-type: none"> ○ 「話す・聞く」「話し合う」「発表する・聞く」、「使いみちを考える」等 ○ 「その作品のどんなところを、自分の作品に生かしたいかな。」
開隆堂	<ul style="list-style-type: none"> ○ 活動中の児童の言葉を吹き出しで示している。 ○ カードを用いた鑑賞の方法を具体的に示している。 	<ul style="list-style-type: none"> ○ 「ぼくは、かさに入っている3人の男に注目したけれど、川の向こうの家を見つけたのは、おもしろいね。」 ○ 言葉から思いついた形や色の感じを、色紙などを切り取ったり、絵の具などでかいたりして、「形・色のカード」をつくろう。
日文	<ul style="list-style-type: none"> ○ 活動中の児童の言葉を吹き出しで示している。 ○ 「ふりかえり」のマークの中に、言語活動を具体的に示している。 	<ul style="list-style-type: none"> ○ 「わたしは、三つあみにして、形や色をくふうしたよ。」 ○ 外国の人に日本の文化をしょうかいできるように、文章を考えてみよう。